

# 株式会社有明ねっこむ

## 第14回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 平成30年9月25日(火) 午後2時～
2. 開催場所 株式会社有明ねっこむ 会議室
3. 委員の出席  
委員総数 : 6名  
出席委員数 : 4名  
出席委員 : 石丸 智士委員長、香山 真理子副委員長  
高木 洋一委員、城戸 久信委員  
放送事業者側出席者 :  
代表取締役専務 納富 和由紀  
FMたんと局長 永江 美穂  
FMたんと 椋島 みらい
4. 議題 : (1) 番組の内容について  
①「物産館へ行こう」  
②「FM たんとの社会科見学～おシゴト拝見 旭製作所編～」  
(2) その他意見交換
5. 審議内容 : 議事に先立ち、放送に関する報告として、前回の放送番組審議会から本日まで、訂正・取り消しの放送、また、放送内容に対する苦情・意見が無かった事を報告し、その後議題に沿って審議を進めた。

### (1) 番組の内容について

以下2つの番組・コーナーについてあらかじめ放送事業者から説明後、音源を聴き、審議を行った。

社名	株式会社有明ねっこむ
----	------------

① 「物産館へ行こう」

【番組に関しての意見、質問】

（委員）繋ぐ物産館の担当者はいつも同じ方ですか？

（事業者）道の駅おおむたの花ぷらす館と道の駅みやまはそれぞれ駅長が担当し、南関いきいき村は毎回違う方が担当されます。

（委員）このコーナーがきっかけで”名物館長“などとなればいいですね。

（委員）荒尾市の物産館とは繋いでますが？

（事業者）現在は繋いでおりません。

（委員）荒尾市の物産館も加わるといいですね。

（委員）10月に万田坑の前に荒尾市観光物産館ができるのでアプローチしてみるのはいかがでしょうか？

（事業者）連絡してみます。

（委員）事前に打ち合わせはされていますか？

（事業者）はい、毎回放送前にパーソナリティが出演する担当者と電話での打ち合わせを行っております。

（委員）電話中継なので、回線が途切れた場合の事も想定し、スタジオのパーソナリティから伝える情報をあらかじめ準備しておくことが必要だと思いました。

（委員）結構ノイズが入りますね。

（事業者）電話受信側によりますが、いい時と悪い時があります。

（委員）周りの活気が喋り手の声が消えない程度に上手に入ってくると一番いいですね。

社名	株式会社有明ねっこむ
----	------------

② 「FM たんとの社会科見学～おシゴト拝見 旭製作所編～」

【番組に関する意見、質問】

（委員）どの時間帯で放送していますか？

（事業者）金曜日の19時45分から20時までの15分間放送しています。

（委員）編集もパーソナリティが行っているのですか？

（事業者）この番組は企画構成から編集までスタッフが行いました。

（委員）事前取材はスタッフが行って本取材はパーソナリティー一人で行ったんですか？

（事業者）いえ、事前取材も本取材もパーソナリティーとスタッフの2名で行きました。

（委員）子どもたちにとっていい番組ですね。職場体験に繋がり、世の中にこんな仕事があるってことを知ることができますよね。

（事業者）働く親とお子さんを繋ぐコミュニケーションツールになると、ローカル性が高くなり面白いなと思います。今後そうなればと思っています。

（委員）企業の地元愛が広がっていくといいですね。

（委員）期間限定なので10月はお休みですか？

（事業者）そうですね。準備ができたらまた放送させて頂きたいと思います。

（委員）専門用語がたくさん使われるとついていけないか心配になりました。

（事業者）子どもが聞いてもわかる言葉を使っています。

（委員）子ども視点を意識して番組作りをした方がいいと思います。

社名	株式会社有明ねっこむ
----	------------

(2) その他意見交換

(委員) 前回の議事に上がった天気予報はどうになりましたか？

(事業者) 10月から変更します。放送をきいていただき、ご意見をいただければと思います。

6. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社ホームページに掲載(平成30年10月5日掲載)

社名	株式会社有明ねっこむ
----	------------